

第2回 柏原市公共施設等総合管理計画専門委員会 会議録

日 時	平成28年11月29日（火）午後17時30分から19時30分まで
場 所	柏原市別館3階フローラルセンター
出 席 者	○柳原崇男 委員（近畿大学 理工学部 社会環境工学科） ○立花直樹 委員（関西福祉科学大学 社会福祉学部 社会福祉学科） ○碓田智子 委員（大阪教育大学 教育学部 教養学科） ○石橋敬三 委員（柏原市 政策推進部） ○平尾雅則 委員（柏原市 都市デザイン部）
事 務 局	○柏原市 政策推進部 企画調整課
第3回次第	1 柏原市公共施設等総合管理計画（素案）について 2 柏原市公共施設等総合管理計画（再配置(案)）について 3 今後の予定について

委員会の内容

1 柏原市公共施設等総合管理計画（素案）について	○事務局が次の資料に沿って説明 ・資料1 柏原市公共施設等総合管理計画(素案)と専門委員会資料との対応について ・資料2 柏原市公共施設等総合管理計画(素案) ●柏原市公共施設等総合管理計画（素案）について 【委員意見】 ①4章の施設類型別方針について確認。2章にあるポートフォリオを整理して文言を加えただけで特に変更はないか。 ②子育て支援施設は、統合や複合化で送迎の必要性や運営時間等の検討が必要となる場合がある。維持管理方針に位置づけておくほうが良いと考える。 ③放課後児童会は、専用の建物か小学校の空き教室で行っている区別がある方が検討しやすい。星印をつけるなどの工夫を。 ④図と表の見出しの位置（表は上、図は下）を適正にすること。文言標記（橋りょうの「りょう」が漢字か平仮名か）統一すること。ウェブサイトのパブコメでは他の個別計画のリンクは必要である。 ⑤複合施設を機能毎に再配置しているので、例えば、国分合同会館の消防施設、国分合同会館の公民館という標記が必要である。 【事務局回答】 ①変更はない。全体方針を踏まえ個別の公共施設の維持管理方針を担当課と設定した。 ②「柏原市公立幼稚園及び公立保育所の再編整備に関する基本計画」
--------------------------	--

	の内容や担当課の方針を確認して追記する。 ③工夫する。 ④修正する。 ⑤修正する。 【結果】 以上の点を修正すること。 また、パブリックコメントの意見を反映して、案を作成すること。
2 柏原市公共施設等総合管理計画（再配置(案)）について	○事務局が次の資料に沿って説明 ・資料3 柏原市公共施設等総合管理計画（再配置(案)） ・資料4 再配置(案)の検討資料 ・資料5 再配置(案)の地域別概況図 【委員意見】 ①対象外とする施設は、なぜ対象外になっているかという理由が明確でない。特に、消防施設や防災備蓄倉庫など、災害が起こった際に使用できなくなるのでは、計画の意味がない。 ②再配置は統合もしくは移転だけを対象としており、建替えや敷地内に新たにつくることは対象とはしないのか。 ③統合や複合化の可能性がなく、維持しなければならない施設でも、老朽化や耐震性の問題がある。近隣で公共施設が統合や複合化する機会があれば、そこに含めて再配置することも必要では。 ④対象外の施設が、何かあったときに移動させておけばよかったということがなければよいが、絶対ということはないので、「対象外としているが状況によっては柔軟に対応を検討する」などの位置付けが必要と考える。 ⑤当初の統合や複合化の案が、各課ヒアリングの結果によって組合せに変更がある。理由の説明不足で理解できないところがある。 ⑥資料3と4で凡例等の説明がないところがあり、理解しにくい。 ⑦チェック項目（施設目的、アクセス性、土地の所有か借地）の意図が不明で、理解しにくい。 ⑧ヒアリング後の再配置という位置付けが理解しにくい。 ⑨「柏原市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」を基本とされているが、堅下北小学校は浸水リスクがあるのに統合先となっている。 ⑩示された統合や複合化は機能をどちらかにという手法である。例えば、堅下合同会館の公民館機能を、公民館本館とオアシスに分散させることも考えられないか。 【事務局回答】 ①対象外とする施設の理由を明確にし、対象外とした施設を精査する。その上で、立地特性評価を改めて実施し、再配置を検討する。 ②総合管理計画の縮減目標21.3%を達成するための指針として、統合や複合化の可能性を考えている。

	③新たな施設に機能に移すことはありうる話だが、この計画の中にどこまで反映するか難しい。そういった施設も立地特性評価を行い、将来の統合や複合化についての方向性を検討する。 ④対象外の施設の取扱いについて、柔軟に検討できるよう位置付ける。 ⑤考察や結果の説明を理解しやすいよう修正する。 ⑥追記する。 ⑦チェック項目を精査する。 ⑧再構成を考えている。検討を始めるにあたっての組合せから、チェック、ヒアリング結果も踏まえた考察を経て、結果、こういう組合せとなるようにしたい。 ⑨統合しようとする学校は土砂災害警戒区域にある。特別警戒区域のみであったため、理由の整合性が図れていない。立地特性評価の精査を行う。 ⑩例えばA案とB案があった場合、施設の縮減が可能で、機能的にも移転できるメリット・デメリットは考察には書くことが可能。その中で選んだ施設はこれという理由づけをしっかりと示すようにする。 【結果】 以上の意見を反映して、12月26日からのパブコメを実施すること。 パブコメ案は、26日までに委員に配付すること。
3 今後の予定について	【結果】 第4回専門委員会開催は、3月21日(火)15:00の予定 それまでに、再配置案の案を確定するために、データで委員と意見交換を行うこと。